



公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知 NEWSLETTER

2021
4月号

スペシャルオリンピックスは知的障がいのある人のスポーツを応援します。

SON・愛知の定時社員総会が開催されました

[会員の皆さんへ]



専務理事／事務局長の鈴木美好です。

今年度の定時社員総会はコロナ禍であることを考え、堀田事務局を会場としたりでなくオンライン会議システムである Zoom を使った総会としました。22 名の参加者は双方向で意見交換を行った結果、すべての審議事項は満場一致で承認されましたことをご報告申し上げます。

1. 2021 年度定時社員総会次第

日 時：2021 年 3 月 7 日（日）午後 1 時より午後 1 時 30 分時まで
場 所：4 名 SON・愛知 堀田事務局（名古屋市瑞穂区下坂町 2-9）
オンライン：18 名 Zoom によるオンライン参加
出 欠：正会員 205 名中 156 名の出席（134 名は委任状）出席率 76%

- 報告事項
 - (1) 2021 年度活動方針・事業計画及び収支予算の件
 - (2) 今後のナショナルゲーム、ワールドゲームの開催について
 - (3) コロナ禍におけるプログラム、イベントの開催判断について
- 審議事項
 - (1) 2020 年度事業報告及び 2020 年度決算承認の件
 - (2) 役員選任の件
 - (3) 定款一部改訂の件

正会員（社員）の皆様に 2 月に郵送しました「定時社員総会」資料 1 ページの活動方針において、ジョギングフェスティバルは 4 月開催とありますが、資料作成後に開催された運営委員会にて 10 月開催に延期と決定されました。

尚、本総会時で退任された理事 5 名、監事 1 名の皆様、長い間お疲れ様でした。



○最上左が酒井俊皓理事長、その右が野々山宗孝副理事長
写真のない参加者 2 名

2. 総会後の臨時理事会において、執行役員が選任されました。
よろしくお願いします。
次月号から新執行役員の方を紹介いたします。

発行 / 公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知



コロナ禍の活動（スノーシューイング）

2021年スノーシューイングプログラムについて

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本年度の冬季プログラム・スノーシューイングプログラムは中止となりました。例年のように合宿型、スキー場での開催は不可能と判断し、愛知県内にて海岸の砂浜、公園内での実施を計画していました。しかし、「緊急事態宣言」の発出もあり、また、参加者の安全第一を考え大変残念でしたが中止としました。しかし、昨年からの中止、何時まで続くか分からない不透明な状況。そこで、今の状況の中で、出来ることはないか？日頃のプログラムでは出来ない事を、敢えて、実施する事となりました。この内容は、アスリート、ボランティア、ファミリー共に皆さんのが実施出来る内容となっています。先ずは、皆さんと『つながる』ことから始めて何かのきっかけになれば良いと思います。

～お家でも出来る内容～

1. トレーニング編

- ①補強トレーニング ②器具を使ってトレーニング
- ③オンラインにて (SON・鹿児島 YouTube 参照)
- ④ジョギング、ウォーキング

2. コミュニケーション編

- ①オンラインにて交流会 (Zoom 等の活用)
- ②LINE 活用



スノーシューイングとは？

皆さん、冬季競技の「スノーシューイング」をご存知ですか。

スノーシューという器具(かんじきの様な器具です。)を両足に装着して雪原を走る競技です。両足が重ならないように、雪につまずかないようにしっかりと足先や膝を上げたフォームで雪を蹴って走らないと転倒してしまいます。

見た目以上に難しく、心肺への負荷も大きい競技です。

(スノーシューイングプログラム主任コーチ 八塚 奈保子)



トレーニング



競技風景



広報委員会の活動 (SONA P&M)

広報委員会では定期的な活動として毎月発行しているニュースレター、今年から始めたメールマガジン、パンフレットなどを作成しています。また、ホームページの更新やメンテナンスを行っています。

個別の活動では、地区大会やジョギングフェスティバルなどのイベント時に記録写真を撮影しています。

撮影に当たっては広報委員会のメンバー以外に、ボランティアの方にも協力していただいているが人数が足りず苦労しています。

幸いにも 2018 年に開催された夏季ナショナルゲームの記録委員会のメンバーが愛知に在住されており広報委員会に参加していただけることになりました。

今年から正式に広報委員会のチームとして活動することになりましたので紹介したいと思います。

チーム名はスペシャルオリンピックス日本・愛知 Photo & Movie Team (略称 SONA P&M) です。

[SONA P&M]

■活動方針

○ SON・愛知の組織として、写真・ビデオをフル活用し、スライドショーやビデオクリップの作成、HPへの掲載などを通して、広報活動に貢献していくようなチームとなる。

○ アスリート及びそのファミリーに写真や動画を通して、喜びと思い出を届けられるチーム活動を目指す。

■ポリシー

「気軽に、楽しく、真剣に」

○ ボランティア活動として「気軽に」参加できなければいけない

○ みんなで写真を撮ることを「楽しめる」組織でなければいけない

○ アスリートとファミリーの頑張りを残すために「真剣に」撮影する

<広報委員会担当一覧>

- | | |
|------------------|----------------|
| ・ニュースレター作成担当 | ・写真&動画配信担当 |
| ・メルマガ作成担当 | ・S O説明会担当 |
| ・ホームページ担当 | ・データ管理担当 |
| ・撮影担当 (SONA P&M) | ・イベントへの広報ブース出展 |



メルマガの登録をお願いします

スペシャルオリンピックス日本・愛知は2021年1月からメールマガジン(メルマガ)を始めました。

SON・愛知の活動をより多くの方に知っていただきたいと思い発行することにしました。

毎月発行しているニュースレターではお伝え出来ない内容をタイムリーに発信していきます。

また、後々はスポーツプログラムやイベントの様子を写真や動画で配信していく予定です。

毎月1回を目処に配信していきますのでSON・愛知のホームページから申込をお願いします。

また、お友達や知り合いの方に紹介をお願いします。



◆寄付・協賛 ご協力ありがとうございます。

日付	名称 / 連絡先 (敬称略)	内容
2月 26 日	株式会社豊田自動織機 様	寄付金

SON・愛知 運営委員会便り（議事録抜粋）

1. ボランティア委員会(八塚委員長) ①2021年度ボランティア登録同意書提出のお願い。②「山岳会といっしょに登山」について、日本山岳会東海支部様との協議開始。③会員管理等のシステム化について。
2. 広報委員会(窪田委員長) ①N L 原稿 3月号(2月発行)・コロナ禍での活動:フロアホッケーについて。
・ジョギングフェスティバルについて(その2)・財務委員会の活動・メルマガの登録依頼。②N L 原稿 4月号(3月発行)・コロナ禍での活動:スノーシューライジングについて。・広報委員会SONAP & Mの紹介。・SON・愛知の定時社員総会開催について。・メルマガの登録依頼。③N L 原稿 5月号(4月発行)・コロナ禍での活動。・メルマガの登録依頼。・SON・愛知の総会について(新理事の紹介)。・友輪会チャリティーゴルフの紹介。④情報発信とデータ管理(写真やビデオのデータ管理と公開について)。⑤第3回メルマガの内容について。
3. 財務委員会(近藤副委員長) ①支援自販機30台の入金状況:2月55,393円。1月からの累計123,916円前年比98.3%。②寄付金、1/11遠山堯郎様、1/15富士ゼロックス株式会社端数俱楽部様、1/28グループ2000様、1/29リネットジャパングループ株式会社様③支援自販機設置法人へ2020年自販機寄付実績とお礼状送付の件。④3月号ニュースレターに財務委員会の活動を掲載。⑤3月28日(日)第17回友輪会チャリティーゴルフ開催。
4. SP委員会(松田委員長) ①SP委員会1月31日16:00-17:00Web会議で開催。②夏季競技プログラム開催について。③夏季地区大会の計画について。④ボウリング競技会について。
5. ファミリー委員会(河田委員長) ①ファミリー委員長の交代。②3月27日(土)2021年度 第一回ファミリー委員会開催予定。新ファミリー委員さんとの顔合わせ。連絡網の作成。
6. 事務局(鈴木事務局長) ①2021年度第1回定例理事会開催報告。②2021年度定時社員総会開催の件。③会費請求の件。④ボランティア登録票回収の件。(昨年書式と運用を変更した。今年からはスポーツプログラム申込者に郵送する。)⑤SON・愛知の正会員でボッチの主任コーチでもある田引さんが昨年の秋に本を上梓 「日本の知的障害者スポーツとスペシャルオリンピックス」(1冊3,300円)事務局に数冊ありますのでご希望の方に貸し出します。事務局までお問い合わせ下さい。⑥SON・愛知 オリジナルマスク600枚購入。⑦ジョギングフェスティバル開催の可否決定について。⑧事務局体制について。⑨今後の予定 ・定時社員総会3月 7日(日)13:00~ ・運営委員会3月10日(水) 18:00~ オンライン会議

※このニュースレターの印刷は、
富士ゼロックス愛知 ザ・ハートフルクラブ（社会貢献活動）様にご協力いただいております。



できる人が、
できる時に、
できることを
実施する

富士ゼロックス愛知は、
この言葉をコンセプトに社会貢献に取り組んでおります。

富士ゼロックス愛知株式会社 社会貢献活動
<http://www.fujixerox.co.jp/acx/company/hinshitsu.html>